

# 令和4年度 学校評価報告書

丹波篠山市立西紀南小学校

校長 近成 真介

## 1 学校教育目標等

### 【学校経営の基本方針】

安全・安心で保護者・地域とともにある学校づくり

- 子どもの成長のため、学校と保護者と地域が支え合い、高め合う「チームみなみ」
- ふるさとに夢や誇りを持ち、未来へつなぎ、持続可能な社会の創り手を育成
- 働き方改革、教え方改革、学び方改革

### 【教育目標】

自ら考え、進んで学び、未来を切り拓く児童の育成

～こころ豊かにたくましく、チャレンジするみなみっ子～

## 2 今年度の重点目標

- (1) 安全安心な学校づくりを基盤にした、豊かな心の育成
- (2) 言語活動を充実させた確かな学力・生きる力の育成
- (3) 生活習慣の定着と教育環境の充実
- (4) 保護者・地域とともにある学校づくりの推進

## 3 学校自己評価結果

(達成状況…A：よく達成できた B：達成できた C：やや課題が残る D：改善を要する)

分野	評価項目	達成状況	取組状況・改善方策
学習指導	「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業づくり	A	国語科における言語活動を中心に、自分の学びを振り返ることに焦点を当てて授業を進めた。子どもが主体的に学びたくなる授業、子ども同士が対話しながら考えを深めることができる授業となるよう、今後も創意工夫に努める。
	図書室利用の促進と読書活動の推進	C	児童、保護者の評価が低く、読書習慣のない児童が多い。図書館支援員と連携した取組、図書委員会による本の紹介、保護者や地域の方による読み聞かせ、読書週間等を充実させ、本に親しむ機会を多くもち、読書のよさを啓発する。
生徒指導	子どもの悩みや相談への対応	A	毎学期実施の生活アンケートとみなみん相談（個別面談）により、困っていることや悩みを聞き取り、丁寧に対応するよう努めた。スクールカウンセラーや相談機関を活用していただけるよう希望される保護者に情報を提供した。今後も、子どもたちの様子をよく見、話をよく聞くことで状況を把握し、迅速かつ丁寧な対応に努める。

	ゲーム、インターネットなどの適切な使い方	B	保護者のアンケートからは3割の児童が約束を守りにくいと回答。児童・保護者向けの講演会、「みなみん生活週間」の効果的な活用などを検討する。情報機器等との向き合い方を自分で考え、自分で決めることができるように、家庭と連携し継続した取組を行う。
保護者・地域との連携	地域人材や自然等を活用したふるさと教育の実施	A	学校応援団、老人会など地域の方の協力を得て、教科学習、クラブ活動、地域遠足等が実施できた。また、昨年度より保護者に来校いただく機会が増えてよかった。
	保護者・地域とともにある学校づくり	A	児童の実態、保護者や地域の方の願いや思いを反映させた教育活動となるよう進めていきたい。懇談会等で子どもの様子や学級の課題などの情報をよく共有できるようにする。

#### 4 学校関係者評価結果

##### (1) 重点目標についての評価

<ul style="list-style-type: none"> <li>安全安心な学校づくりとして、外部機関などと連携を取って、工夫や改善を行っていると思われる。</li> <li>各目標ともしっかりと達成されていると思う。</li> </ul>
--

##### (2) 総合的な評価（意見・感想）

<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナの影響で、思い通りに教育活動ができなかった中でも、工夫して学習や行事を行っていた。そのような状況に合わせた指導もあり、児童たちは目標をもって生活することができたと思われる。</li> <li>児童がしっかり学習していると感じた。全体的に落ち着いて学校生活を送ることができたので、よい一年であった。</li> <li>保護者の不安や悩みに対し、先生方が親身に対応してくださり感謝している。子どもたちに関しては、従来の常識に当てはめず、柔軟で多様なご指導をお願いしたい。</li> </ul>
--

##### (3) 学校自己評価の結果及び改善方策についての評価

分野	学校自己評価の結果及び改善方策についての評価
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学習が楽しい」と言う子が多いのは、先生方が工夫して授業されているのだと感じた。</li> <li>授業を参観していて、担任（担当）の先生以外にもサポートしてくださる先生がおられるのは、授業についていくのが難しい子にとってありがたい。</li> <li>アンケート結果の達成度から、楽しく学習できていることが伺える。</li> <li>苦手な分野があれば、児童の理解度に合わせて、必要な支援をいただいているのが分かる。</li> <li>授業を参観し、姿勢や鉛筆の持ち方、筆圧の弱さが気になる児童がいた。個性を大切に作る時代で指導しにくくなっていると思うが、正しくできるよう声かけをしてほしい。</li> <li>図書館利用について、個々の貸出冊数等を把握して読書指導に生かすとよい。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度も読み聞かせを通して本に親しむ機会を提供していきたい。アンケート結果からは分からなかったが、読書が好きな児童も多いと聞いて嬉しく思う。</li> </ul>
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろんなことに対応した指導や支援を行っておられると思う。</li> <li>・よく体を動かし、遊ぶことが、しっかりとした睡眠につながるので、外遊びの工夫やアイデアを取り入れればと思う。</li> <li>・登校指導については、教職員、保護者とも負担になるので、実施方法の再検討か、地域に協力を依頼する等の検討が必要かと思う。</li> <li>・テレビ、インターネットの利用について、3割の保護者がルールを守れていないと回答しているので、さらに実態を詳細に把握し、適切な指導が必要ではないか。</li> </ul>
保護者・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会による安全点検のように、多くの目で施設点検をすることで、見過ごしのないようにできるので良いと思う。</li> <li>・150周年を機に、徐々に行事が戻ってくることを期待している。</li> <li>・児童の多くは「地域の人に教えてもらうのが楽しい」と回答している。地域の人や自然などに接するふるさと学習にこれからも取り組み、ふるさとを思う心を更に育てていただきたい。</li> </ul>